

事業名	大野市生涯学習人材活用事業
事業の特徴	学習した成果を活かした指導者登録や派遣、自主グループの組織化や研究支援（学習した成果を活かした指導者登録や派遣、活動報告の提出などの工夫、生涯学習ガイドブックでの指導分野等の掲載、自主グループの組織化や研究支援）

実施機関名	大野市教育委員会社会教育課
連絡先	〒912-0087 福井県大野市城町9-1 TEL 0779-65-5590 FAX 0779-66-2885 URL <a href="http://www.city.ono.fukui.jp/page/syakai/index.html">http://www.city.ono.fukui.jp/page/syakai/index.html</a>
事業規模	市区町村
事業主体	教育委員会
事業のテーマ分野	総合的な学習機会の提供（人材バンク）

## 1 事業の概要

大野市生涯学習人材活用事業は、仕事や趣味で身に付けた知識や技能を市民の方に伝えたいという意欲のある方に指導者として登録してもらい、市民からの求めに応じて、登録指導者を派遣する事業である。

登録者の人数は、毎年新規会員の入会がある一方で、高齢や健康面で辞退する会員もあり、変動している。平成20年度の会員数は61名であった。

また、毎年指導者の資質向上のため、研修会（講演会）、自主研修会、県外視察研修等を開催している。そして、年度末には、登録指導者の活動記録集として冊子「ますみ」を発刊している。平成20年度に第28号を発刊した。

## 2 事業の趣旨、目的

昭和54年、大野市の生涯学習の振興及び充実を図るため、永年にわたって得た知識や技能を有する市内在住の高齢者に自身の生きがいを高め、若い世代へ古来からの日本人としての精神文化を伝承するために指導者として活動してもらうことを目的に「大野市高齢者人材活用事業」を開始した。

その後、平成に入り、公民館等の講座で取得した資格、技能などを社会教育の場で活かしたいという若い世代の登録者も増加してきたことを受け、名称を「大野市生涯学習人材活用事業」と変更し、市民が自ら学ぶ意識の高揚と登録指導者の資質向上と派遣事業の充実を目的として実施している。

### 3 事業の内容

#### （１）学習の内容

##### ①指導者研修会

指導者の資質向上のため、毎年研修会を開催している。平成20年度は、「地域・仲間と共に生きる」をテーマとして、県内でボランティア活動を活発に行っている陶芸家を招いて講演会を開催した。

研修会終了後は、ますみ会（生涯学習人材活用事業登録指導者の会）の総会及び新規登録者歓迎懇親会を開催した。

##### ②指導者派遣

###### ア 派遣実績

平成20年度の派遣回数は294回、利用団体数174団体。

1団体の利用回数は年間3回までとなっており、最多派遣指導者は、年間28回である。

###### イ 派遣先団体等

小学校（学年行事、クラブ等）、PTA行事、子ども会、婦人会、老人会（地区内の高齢者サロン含む）、福祉施設、各種団体、市民グループ等がある。

最近の傾向としては、高齢者サロン（介護予防教室）からの派遣依頼が多くなっている。

###### ウ 指導内容

健康体操、高齢者教育、陶芸、生け花、マジック等約50講座があり、最近の傾向として健康関係に関する内容を希望する団体が多い。



紙芝居実演・セリフ指導



カラーコーディネート指導

## （２）学習成果を活用したボランティア活動等の内容及び推進の方法

福祉サロンの団体（介護予防教室）が高齢者福祉の補助事業として、人材活用登録指導者を活用し、講座を開催している。講座終了後は、自主サロンを立ち上げ、活発的に活動し、地域福祉の一端を担っている。

また、市内の公民館講座や趣味の講座で学習し、資格を取得した人が新規に人材活用指導者として登録し、市民の要請に応じて派遣している。

最近、新しい分野の技能や資格を取得した人でこの事業の指導者として新規に登録する人が増えている。市民の団体等のニーズも、年々多様化しているので、こうした登録者が増加してこの事業の充実にもつながっている。

## （３）推進体制等の仕組み

### ①生涯学習人材活用事業促進会議の開催

登録指導者、社会教育関係者、学識経験者等10名を委員として、登録申込者（更新、新規）の審議及び認定や、生涯学習人材活用事業の運営、振興、充実に関することを協議するため、会議を年間3回開催している。

### ②生涯学習ガイドブックの発刊

本事業の活用について市民に理解してもらうため、PR項目も含め、人材活用登録者氏名及び各々の指導内容を具体的に記載した生涯学習ガイドブックを作成し、市内各地区区長、幼稚園、保育園、学校をはじめ、各種利用団体等に配布している。

### ③ますみ会（生涯学習人材活用事業登録指導者の会）

生涯学習人材活用事業の指導者として登録している会員の組織で、年会費（2,000円）を徴収し、次の事業を開催している。

- ア 運営委員会（委員10名）を開催（年間4回）
- イ 総会を開催
- ウ 自主研修会、県外視察研修を実施し、自己研鑽に励む
- エ 冊子「ますみ」を発刊

## 4 成果と今後の取組

平成20年度の各団体等からの要請による派遣回数は294回と過去に例を見ないほど多かった。

講座の参加者数は6,740名と指導者の学習成果を生かす社会教育活動が活発に行われ、市民の生涯学習についての関心が強くなっている。

特に高齢者サロンの介護予防教室への派遣は高齢者福祉の役割を担っている。

今後は新規指導者の発掘、生涯学習ガイドブックのPRに努め、市民の学習要求に沿った学習機会を増やし、更に学習者を拡大することが重要である。

【執筆者の職・氏名】大野市教育委員会社会教育課 社会教育指導員 杉本 敏子